



ぷりずむ



氷ノ山(鳥取県八頭郡若桜町)

も く じ

卒業生・卒業によせて	2
学位記授与式	3
卒業生・謝辞	3
祝辞・令和 4 年度第 1 学期学位記授与式	4
入学者の集い	5
所長挨拶	5
祝辞・令和 4 年度第 2 学期入学者の集い	6
教職員異動のお知らせ	7
図書室からのお知らせ	7
事務室からのお知らせ	8~12
公開講演会のご報告	13
学生掲示板	14
教務スケジュール表	15
今後のスケジュール	16

- 別紙
- ・面接授業(追加登録案内+申込用紙)
 - ・オープンセミナーのご案内
 - ・浦木先生ゼミのご案内
 - ・熊原先生ゼミのご案内
 - ・客員教員ご紹介
 - ・教職員紹介

未来を考えて学び今を生きる

～後悔しない生き方～



生活と福祉コース
日置 敦子

私は今回、3年次編入から6年かけて放送大学を卒業し学士の学位を取得します。年齢は49歳9ヶ月で、現在正看護師として勤務中です。

さて、私が放送大学3年次編入を考えたのは、看護専門学校を卒業し正看護師となった6年半前の43歳頃です。放送大学を選んだ最初のきっかけは、遡ること10代後半～20代前半でした。33年前、当時の私は高校生でした。鳥取西高校の全日制を2年次で挫折し、同高校内の定時制転入後に通信制へと転入したものの、籍だけ残して数年間高校から遠ざかっていました。その間に結婚と離婚を経験し、一人で子育てと仕事をしている中で、学歴のないことが挑戦の幅を狭くすると感じました。そのため、仕事や子育てをしながら、再度高校の通信制で学び高等学校卒業資格を取得することを決めました。高校の通信制はスクーリング（授業）が日曜日にあり、当時3歳の長女を連れて授業を受けましたが、年齢の違う同級生の皆さんや先生方もサポートして下さい、大変心強かったことを覚えています。周りの方々の助けのおかげもあり、高校入学から11年間かけて無事卒業することができました。

その頃ふと目にとまったのが、放送大学のパンフレットでした。その時に、『放送大学があれば学びたくなった時にいつでも学べるし、大学卒業資格も取得できる可能性がある』と記憶に残り、その後18年間を経て今回の放送大学への編入から無事卒業へと繋がったのです。

私は若い時、自分が何をしたいか見出せず紆余曲折・波乱万丈に生きてきました。その中で、通常よ

りゆっくりでも、方法は違って、ずっと諦めずに学び続けた私は思うのです。若い時に未来の自分が見えなかったとしても、諦めずに見えない未来に希望を抱き続け学び続けることは、その後に何かしたいと思った時に選択の幅を広げてくれます。そして、何歳になっても生きている限り諦めなければ、放送大学は夢や希望の第一歩を叶えてくれる場所だと思うのです。私は放送大学を卒業しますが、また思い立った時に放送大学で学びたいと思っています。

私は今年の1月に日本で約3000人前後の『強直性脊椎炎』という難病と診断され、治療過程で『慢性腎臓病』を併発しているとわかりました。難病自体は死に直結するものではありませんが、難病に併発する病気により寿命は短くなります。私の場合は、早期半年の腎機能低下スピードから今後の腎機能低下の予測をすると、末期腎不全に至るまでの期間が2年程度～低下スピードが遅くても15年程度と幅はあります。そして、そのため一生続けようと思っていた看護師としての仕事が続けられない可能性も出てきています。未来を考えた時にどう生きるか、放送大学はその答えを見つけていくことができる場所でもあると思っています。未来を考えて学び、今を生きることを続けていけば、きっと後悔のない人生を送れると思うのです。



ご卒業おめでとう

2022年度第1学期の学位記授与式は、10月9日（日）に執り行われました。

式典では、卒業される皆様へ岩永雅也学長からのお祝いのビデオメッセージが放映され、田中久隆所長からお祝いの言葉が贈られました。次いで、同窓会副会長安田直人氏が祝辞を述べられました。

卒業された方々は、教養学部8名（生活と福祉コース：3名、心理と教育コース：3名、社会と産業コース：1名、人間と文化コース：1名）でした。



卒業生の皆さん（田中所長を囲んで）



謝 辞

卒業生代表

心理と教育コース
清水 香



実りの秋を迎え、私たちのためにこのような素晴らしい式典を挙げていただき心から御礼申し上げます。

今から6年前、入学者の集いでは「決して焦らないで自分のペースで進んでほしい」と卒業生の方から励ましのお言葉をいただきました。私はその言葉を大切に、単位認定試験や卒業だけを目的とするのではなく、日々の学習を大切に積み上げながら、諦めずに一つずつ自分のペースで進んでいこうと心に刻んできました。

大学生活では、放送授業、オンライン授業や面接授業と様々な学習体験をさせていただきました。中でも放送授業の「国際理解のために」は、2回も履修させていただきました。この授業をきっかけに外交問題やこれからの日本、世の中の動きに意識が向くようになりました。面接授業では大阪、岡山、島根と足を運び、そこで同じように勉学にはげむ学生とのネットワークも広がりました。鳥取大学ではフィールドサイエンスセンターで大地を踏みしめて植

物のことも学びました。

そしてコロナ禍でありながらも5年間、浦木恵子先生のゼミであるサイコドラマに参加し、コロナ禍で人は孤独に弱いものだと感じ、自分を表現すること、他人と分かち合うことにより心豊かになるのだと実感させていただきました。

たくさんの先生方の心のこもった授業を受けさせていただくなかで、それぞれの先生の深い知識や貴重な経験を私たちに分けていただきました。

また、学生生活での事務的なサポートを職員の方々が分かりやすく迅速に対応してくださり、特にコロナ禍の影響で単位認定試験の受け方も大きく変わり、私はその変化に戸惑いましたが、職員の方々のサポートで無事に試験を終えることができ、自分一人の力では卒業は難しかったかもしれません。職員の方々の影ながらの大きな力があつたと感じています。

最後になりますが、ご指導いただきました先生方、学生生活を支えてくださった職員の皆様方に改めて深く感謝いたします。

放送大学のさらなる発展と在学生の皆様の輝ける前途を願って謝辞とさせていただきます。

【祝辞】2022 年度第 1 学期学位記授与式

鳥取同窓会副会長
安田 直人



ご卒業おめでとうございます。私は、平成25年度に卒業しました鳥取同窓会副会長の安田直人と申します。会長澤田が諸事情により欠席の為、代わりに挨拶をさせていただくことになりました。不慣れな挨拶となりますがよろしくお願いいたします。現代は勉強や学習・資格ブームで書店には様々な学習書が売られています。これも不要不急の外出が出来ないコロナの影響なのかもしれません。今回鳥取学習センターでは、8名卒業されました。大変嬉しく感じております。鳥取学習センターには、2021年11月1日現在345名の学生がいて、全国で放送大学は日本一の学生数を誇る通信制大学だと認識しております。卒業生の中には、社会で活躍されている方々など、たくさんの方達がいます。鳥取同窓会でも修士号や博士号、また難関国家資格をお持ちの方などもおられます。卒業後も学習を続けていきましょう。

続いて、新しい道を皆さんが力強く進もうとするとき、指針となりそんなことを、二点述べたいと思います。第一に、多様な人びととの対話のなかで、問題を根本から考えていく柔軟さを大切にしてください。目標をあらかじめ設定して、それを効率的に実現するためにどうすればいいかだけを考えてきた時代は終わりつつあります。グローバル化した現代では、目標や理想の共有の仕方そのものが問われており、つねに、なにが誰にとって望ましいのかを根本から考え、調整し続ける必要があります。他者との対話のなかで、目標それ自体をとともに見出し共有していくために

も、学び続けなければならないのです。第二に、自らの専門の仕事を持ち、具体的な局面における問題と向きあいつつも、時代を越え地域を問わない、人間としての普遍性を忘れずに、行動することを心がけてください。福沢諭吉は、江戸と明治という異なる時代境遇を生きた人生を振り返って、「一身にして二生、一人にして両身」を得たようだったと表現しました。福沢の「二生」の感慨よりもさらに深く、現代では、職業人・生活者としての誠実な役割と、人間としての責任を果たすこととの二つが求められています。放送大学で学んだ皆さんが「一身にして二生、一人にして両身」の境地で、社会に働きかけてくれることを期待しています。卒業される皆さん、どうか本学で学んだことに誇りをもって、新たな一步を踏み出してください。本日、さまざまな青さの空に向かって放送大学を巣立っていく皆さんが、ここで培った英知によって、輝かしい未来を切り拓かれますように。皆さんのこれからの活躍に最大の期待を込めて、いま一度、心からお祝い申し上げます。

最後になりますが、ご卒業後は、鳥取同窓会に入会をお願いいたします。放送大学のバッジをご用意しておりますので卒業の記念にどうでしょうか。以上で祝辞の挨拶とさせていただきます。





ようこそ 放送大学へ！



学位記授与式同日午後、鳥取学習センターにて「入学者の集い」が開催されました。式典では、入学の皆様へ向けての岩永雅也学長からのビデオメッセージが放映され、田中久隆所長から歓迎挨拶、次いで、鳥取学習センター全在生から成る組織「学友会」会長の清水謙一氏より祝辞が贈られました。引き続き、学習センター概要説明・オリエンテーションが行われました。



入学生の皆さん（田中所長を囲んで）



ご入学おめでとうございます

鳥取学習センター
所長 田中 久隆

鳥取学習センターでは10月9日（日）午後、2022年度第2学期の「入学者の集い」を開催しました。今学期は教養学部には77名（全科履修生18名、選科履修生22名、科目履修生37名）が入学され、大学院修士課程に6名の修士選科生が入学されました。「入学者の集い」には学友会会長や、同窓会副会長、元所長、前所長、客員教員の皆様をお迎えし、お祝いの言葉を頂戴しました。なお、当日午前には2022年度第1学期の「学位記授与式」が挙行政され、8名が卒業されました。

最近読んだ内山節^{たかし}の著書「哲学の冒険」に、生き方のことで悩んでいる15歳の少年と、冒険することを躊躇して無難に過ごしてきた父親の会話が出てきます。

「僕はこれからどんな生き方をしていけばいいんだろう、父さん」

その質問に、じっと考えてから

「どんな生き方をしたっていいよ。ただ哲学のある生き方を父さんはして欲しいな」

手元の辞書では、哲学とはギリシア語philosophia（＝知への愛）の訳語で、学問としての意味のほか、全体を貫く基本的な考え方（＝理念）とあります。父親は、人生を貫く自分の理念をもって生きて欲しいと言っているのでしょう。この度、入学された皆さんは免許や資格を取得するため、あるいは興味のある分野を深く学ぶため放送大学の門をくぐられ、目的は違っても、知のことを求めて入学されたことと思います。これから、ご自身の哲学＝理念をもって有意義な学生生活を送ってください。なお、学習方法などの相談は客員教員の先生方が担当します。科目登録や単位のこと、教務情報システム WAKABA などについては事務職員にお聞きください。もし、相談相手がわからないときは「何でも相談窓口」をご利用ください。皆様の勉学が着実に進み、目標に近づけるよう学習センター一同応援しています。

【祝辞】2022 年度第 2 学期入学者の集い

鳥取学習センター
学友会会長
清水 謙一



新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

鳥取学習センター学友会を代表して、心よりお祝いを申し上げます。

新型コロナ感染拡大で、世の中の価値観やそれぞれが置かれる環境が激変するなど、さまざまな苦難に社会が直面する時代において、数ある大学の中から本学への入学を決意され、本日、この場に集われた皆さまに、心からお祝いを申し上げます。

みなさんがこれから学びはじめる放送大学は、学生がひとりで学ぶ場ではなく、ひとりひとりのさまざまな可能性が繋がりながら、それぞれの目標と自己実現が、叶っていく場でもあります。コロナ禍の現代では、人と人のつながり方が多様化し、どこにいても人びとをつなげ、ともに学ぶことを支援するテクノロジーも進展し、充実してきています。これに放送大学が長年培ってきたノウハウと時代がマッチしていると思います。

21世紀の今日、人類は世界中をつなぐ通信技術を持ち、その技術を用いて自由で自発的な学びの場がさまざまに提供されています。かつて、鳥取で高等教育を受けられる機会に限られていましたが、このような地理的かつ交通手段の制限を受けずに、いつでもどこでも誰もが学べる機会と可能性が、放送大学にはあります。

一方、コロナ禍では、教員や学友と直接対面で学べる面接授業がオンラインになり、他県での面接授業が制限されるなど、リアルな学習機会を失い、対面学習の価値をあらため

て実感することとなりました。

この鳥取学習センターは、私たち学生にとっての“キャンパス”です。ここに集い、学生同士が話をしたり、悩みを打ち明けたりすることで、学習のモチベーションが保たれます。また、田中所長はじめ客員の先生方は、わたしたち学生の良き相談者で、いつでも学習相談などに応じてくださいます。学友会には、サークルもあり、学生はだれでも自由に参加することができます。

まだまだ十分に感染対策を講じる必要がありますが、鳥取学習センターというキャンパスを活用し、それぞれが思い描く目標に向かって学習や研究活動を展開していくことは可能です。

年齢も背景も異なる多様性がこのキャンパスに集い、皆さまひとりひとりの可能性が相互に繋がり、新たな可能性を生み出すこの鳥取学習センターがその拠点となるよう、これからみなさんとともに考え、悩み、工夫していきたいと思います。そして、お互いの個性を尊重しあいながら、よりよい人生に向かって、ともに語り、ともに活動する場にしたいと考えています。

皆さまのこれからの学生生活がより豊かで実りのあるものになることを祈念して、お祝いの言葉とさせていただきます。

本日は、誠におめでとうございます。



教職員異動のお知らせ

鳥取学習センター客員教員・職員の異動をお知らせします。

新任

菅原 一孔 【専門分野】 計算機工学 信号処理工学

退任

東野 正幸 **退職** (会計) 杉内 理美 (2022 年 8 月 31 日)

客員教員退任の挨拶



東野 正幸

【専門分野】 情報工学



2019 年度から 3 年半の間、客員教員を務めさせて頂きました。

セミナーでは、皆様が普段の生活で利用している様々な情報技術に興味を持って頂くことを目標に、学びの入り口となる題材を取り扱ってきました。オープンデータ、ウェブ、プログラミング、分散システム、情報セキュリティ、Web アプリ開発、Android アプリ開発など、私の専門分野を中心に平易かつ最新の内容を取り扱うように努めました。

学習相談では、皆様の学習目的に合ったコンピュータの使い方を一緒に考えたり、卒業研究で使用する専門的なソフト

ウェアの選定や動作検証を一緒に行ったりと、探究心や向上心にふれる機会があり、私にとっても大変有意義な時間となりました。

最近では、プログラミング教育が小学校で必修化されるなど、教育の情報化が強く進められています。放送大学では私たちが小学生の頃には授業で取り扱われなかった内容を今からでも自分のペースで学び生活に取り入れることができます。少しでも情報工学に興味を持つ方が増えると嬉しく思います。

最後に、鳥取学習センター所長の田中先生並びに着任時の前所長の小林先生をはじめ、教職員の皆様、ご縁のありました皆様に心より感謝申し上げます。また、放送大学の学生の皆様のさらなるご活躍をお祈り申し上げます。

図書室からのお知らせ（推薦図書）

客員教員の先生方に推薦していただいた推薦図書が、図書室に配架されました。書名・誌名のみ簡単にご紹介します。学習センターでの貸し出しはなく閲覧のみですが、お時間のある時に図書室にお立ち寄りください。



書名・誌名	書名・誌名
イラストで学ぶ人工知能概論	ビジュアル数学全史：人類誕生前から多次元宇宙まで
教養としてのデータサイエンス	数学する身体
サイコドラマの理論と実践：教育と訓練のために	数学で考える！世界をつくる方程式 50
風景構成法の文法と解釈：描画の読み方を学ぶ	発見と創造の数学史：情緒の数学史を求めて
箱庭療法：基礎的研究と実践	データサイエンスの基礎
交流分析にもとづくカウンセリング：再決断療法・人格適応論・感情処理法をとおして学ぶ	最新宇宙大図鑑 220：宇宙のことがよくわかる最新重要キーワード 220.
MSSM への招待：描画法による臨床実践	宇宙一わかる、宇宙のはなし：むずかしい数式なしで最新の天文学
心理劇入門：理論と実践から学ぶ	2030 年：すべてが「加速」する世界に備えよ
データ社会を生き抜くための武器と教養	トコトンやさしい歯車の本
社会的なものを組み直す：アクターネットワーク理論入門	絵とき歯車基礎のきそ
独学大全：絶対に「学ぶこと」をあきらめたくない人のための 55 の技法	デザインリサーチの教科書



事務室からのお知らせ

学生証について

参照『学生生活の栞』学部 P18～19 大学院 P24～28)

施設のご利用・単位認定試験受験の際は、学生証が必要です。

学生証は、学習センターで発行しております。

新規入学・継続入学の方、学生証更新の方は、学生証の交付を受けて下さい。

有効期限



受取方法

新規入学・継続入学の方

入学許可書をお持ちのうえ、

鳥取学習センターへお越し下さい。

在学生で学生証の有効期限が
令和4年9月末で切れた方

有効期限が切れた学生証をお持ちのうえ、

鳥取学習センターへお持ち下さい。

- ※ 鳥取学習センターへの来所が難しい場合は、郵送で受け取ることもできますので、お申し出下さい。
- ※ 出願時に写真を提出・登録をされなかった方は、学生証を発行することができません。システム WAKABA の学生カルテから写真登録をするか、「学生生活の栞」巻末の「写真票」を本部まで郵送してください。本部で電子化作業後、学習センターで学生証を発行するまでには2週間ほどかかります。

教務情報システム(システム WAKABA)について

(参照『学生生活の栞』

学部 P22～23, 112～116

大学院 P31～33, 103～107)

放送大学では皆様の学修をサポートするため、教務情報システム(システム WAKABA)など、インターネットを利用した各種情報システムを提供しています。詳細なマニュアルは、システム WAKABA の『キャンパスライフ』に掲載しておりますので、適宜ご参照ください。ログイン ID・初期パスワードは入学許可証に記載されています。

①放送大学ウェブサイトシステム WAKABA にアクセス

<https://www.wakaba.ouj.ac.jp/portal/> または在学生 (WAKABA) からシステム WAKABA (教務情報システム) をクリック

②ログイン ID とパスワードを入力し、ログインをクリック



②ログイン ID はハイフン (-) 無しの学生番号 10 桁
初期設定パスワードは西暦生年月日の 8 桁

【システム WAKABA マニュアル】

システム WAKABA ログイン後、次の手順でマニュアルをご覧ください。

「キャンパスライフ」
タブ

「附属施設・情報システム」
をクリック

【システム WAKABA】学生用
マニュアル

【パスワード変更のお願い】

初期パスワードは必ず変更してください。情報セキュリティ上の安全を確保するため、一定期間が経過するとログインできなくなります。ログインできない場合は、下記の【問い合わせ先】までご連絡ください。

【問い合わせ先】

- 鳥取学習センター (電話 : 0857-37-2351)
- 学生サポートセンター (電話 : 043-276-5111)
- 教務課教務係 (e-mail : kyomuka@ouj.ac.jp)

システムの利用を再開したい場合やパスワードを忘れてしまった場合も、いずれかまでご連絡ください。



キャンパスメールについて

「キャンパスメール」は、Web ブラウザを利用した電子メールシステムで、学生全員にメールアドレスが割り振られています。

- ・メールアドレス：【学生番号ハイフン（-）を除く半角 10 桁@campus.ouj.ac.jp】
- ・大学からは修学関連の連絡を随時していますので、ご確認ください。
- ・学生から大学への連絡手段としても利用できます。

※キャンパスメールに届いたメールを、携帯メールアドレスなどへ自動転送する設定方法については、システム WAKABA「キャンパスライフ→附属施設・情報システム」にてご案内しています。

※キャンパスメールは、大学に在籍しなくなると使用できなくなり、送受信記録はクリアされます。

放送大学ウェブサイトについて

放送大学ウェブサイト、鳥取学習センターウェブサイト、システム WAKABA の「学内連絡」では随時学生の皆さまへのお知らせを掲載していますので、こまめにご確認ください。

放送大学ウェブサイト : <https://www.ouj.ac.jp/>
鳥取学習センターウェブサイト : <https://www.sc.ouj.ac.jp/center/tottori/>
システム WAKABA ログインページ : <https://www.wakaba.ouj.ac.jp/portal/>

「学生生活の栞」と「利用の手引」について

「学生生活の栞」は大学本部より印刷教材等と一緒に郵送されます。この栞には放送大学での学修で重要となる、各授業の受講方法・単位認定試験までの必要手順やスケジュール・住所変更や休学などの各種申請手続きを始め、学習センターの利用方法・教務情報システム(システム WAKABA)・課外活動等についても記載されています。

「利用の手引」は、鳥取学習センターのご利用案内・スケジュールなどを掲載した、学生の皆様のための手帳です。事務室でお配りしております。まだお持ちでない方は、来所の際にお申し出ください。



各種届・変更について

(参照『学生生活の栞』学部 P20～21, P85～92、大学院 P29～30, P80～89)

放送大学にご登録の住所や連絡先に変更がある場合は、『学生生活の栞』の巻末にある各種届出の諸様式を提出先宛に郵送いただくか、システム WAKABA の「教務情報」→「変更・異動手続」から変更してください。変更・異動手続受付期間一覧は、『学生生活の栞』（学部 P20・21、大学院 P29・30）にあります。

★「学生生活の栞」の巻末には、各種届出の諸様式があります。

現住所・連絡先に変更があったときは、速やかに変更の手続きをお願いします。通信指導、科目登録申請要項等の郵便物発送時期に注意し学習に支障が生じないようにして下さい。

学習相談について

各分野の専門的な内容や履修科目の選定（含む卒業研究）に関すること、あるいは基礎学力をアップしたいなど、学修上の様々な問題は客員教員の「**学習相談**」をご利用ください。相談する客員教員がわからないときは、事務室の「**何でも相談窓口**」にお申し出ください。詳細につきましては、鳥取学習センターホームページ (<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/tottori/>) の【お知らせ】学習相談についてをご覧ください。または、鳥取学習センターにご連絡ください。（電話：0857-37-2351）

学生教育研究災害傷害保険(学研災)について(加入のお願い)

(参照『学生生活の栞』学部 P127・128、大学院 P116・117)

教育研究活動中に被る事故に対する補償を目的とする制度です。保険料は 100 円～、保険期間は最長 6 年間です。面接授業や学校行事(屋外でのサークル活動など)への参加時に必要となります。各学習センター・サテライトスペースで申し込むことができます。

学割証について

(参照『学生生活の栞』学部 P125~127、大学院 P115~116)

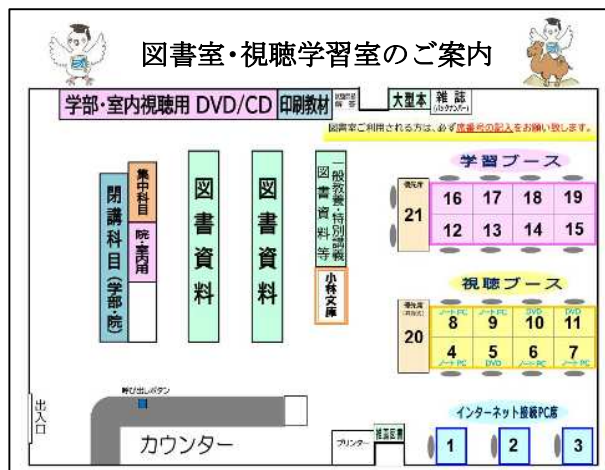
全科履修生、修士全科目、博士全科目の方は、自宅から学習センター又は大学本部に通学する場合など(例:面接授業・卒業研究・研究指導など)に「学生旅客運賃割引証(学割証)」を提示することで割引が受けられます。JR では普通乗車券のほか、往復が同一経路の場合に限り回数券も割引対象です。「学割証」の詳細、発行依頼は学習センターへお問い合わせください。

図書室・視聴学習室のご案内

鳥取学習センターでは、視聴学習室に学習ブースを設置しております。この学習ブースには、PC 用コンセントがあり、自由にご自分の PC で学習していただけます。

なお、当室にて Wi-Fi を利用されたい方は、お申し出ください。無線 LAN 利用のための認証用 ID・PW をお渡しします。(無線 LAN 利用許可書) 条件として、以下が必要です。

(システム WAKABA より放送大学自己学習サイトの情報セキュリティ研修(学生用)を受ける。→小テストに合格する。→無線 LAN 利用申請書を提出する。)



通信指導について

(参照『学生生活の栞』学部 P64~68、大学院 P63~67)

通信指導を提出し、合格しないと、単位認定試験を受験できません。



通信指導は、各学期の途中に1回、前半の一定の範囲で出題されます。通信指導を提出し、合格しないと単位認定試験を受験することができません。履修科目の単位修得が必要な方は必ずご提出ください。通信指導の問題冊子は、印刷教材と一緒に発送します。(通信指導の解答および提出が Web のみの科目を除く。) 問題が **11月4日(金)**までに届かない場合は、大学本部(総合受付 TEL: 043-276-5111)へ連絡して下さい。※通信指導の問題冊子発送状況は、システム WAKABA の「教務情報」>「学生カルテ」>「教材発送情報」で確認できます。

提出期限

★WEB による提出 **11月8日(火) 10:00~11月29日(火) 17:00**
★郵 送による提出 **11月15日(火)~11月29日(火) 必着**

※ 提出期限を過ぎて到着したものは受理されませんので、余裕を持ってご提出ください。

2022 年度第 2 学期単位認定試験について

(参照『学生生活の栞』学部 P68~77、大学院 P67~76)

放送授業を科目登録し、通信指導の結果により受験資格を得た方は、各学期末に行われる当該科目の単位認定試験を受験することができます。出題範囲は第1回から第15回までの放送授業とそれに対応する印刷教材の範囲です。今学期の単位認定試験の実施方法および実施期間は以下のとおりです。

2022 年度単位認定試験についてのご案内(更新) をご覧ください。

<https://www.ouj.ac.jp/news/2022/information/webshiken.html>

(教養学部・修士課程ともに) 試験日程

<Web 受験方式>

試験 期 間: **2023 年 1 月 17 日 (火) 9:00~1 月 25 日 (水) 17:00**

<郵送受験方式>

提出 期 間: **2023 年 1 月 17 日 (火) ~1 月 25 日 (水) (必着)**

「正多面体と素数(21)」、「日本美術史の近代とその外部(18)」、「量子化学(19)」の3科目のみ



OWeb 受験方式で実施します。（上記の3科目のみ郵送方式）

- ・インターネットを通じて、試験期間中、いつでも自宅等から受験することができます。
※ただし、登録システムの設計上、各科目には試験日・試験時間が設定されています。科目登録する際、システム上の試験日時が同一の科目を、同時に登録することはできません。（再試験科目と新規登録科目の試験日が重複する場合は登録できます。）

O1 科目50分の制限時間があります。（郵送受験科目を除く）

- ・受験開始ボタンを押すとカウントダウンが始まり、その後受験画面を離れてもカウントダウンは進行します。（一時停止不可、1科目1回のみの受験です。）
- ・提出ボタンを押さずに制限時間が経過した場合、制限時間経過時点の解答が自動提出されます。

O「択一式」はクリック、「記述式」は文字入力により解答します。（郵送受験科目を除く）

- ・科目ごとに「択一式」「記述式」「（択一式と記述式の）併用式」のいずれかの形式で出題されます。
- ・各科目の出題形式は「授業科目案内」に記載されています。

OWeb 単位認定試験の体験版公開

- ・体験版で、ログインから解答提出までの操作の流れを試験期間前までに体験しておいてください。

4. Web単位認定試験体験版について

Web単位認定試験システムの体験版を公開しています。
 実際の受験の際にスムーズに操作できるよう、受験に使用する予定の端末から、2022年度第2学期単位認定試験前までに必ず体験版の操作を行ってください。

（1）Web単位認定試験体験版 アクセス方法

入学前の方と、在籍中の方では、Web単位認定試験体験版へのアクセス方法が異なります。入学前の方（在籍していない方）は、入学許可書到着後、単位認定試験期間前までに必ず「在籍中の方の場合」の方法でアクセスできるか確認してください。

在籍中の方の場合

- Web単位認定試験システム（在学生用）

※ログインID・パスワード（システムWAKABAと共通）の入力が必要です。
 ※システムWAKABA「学内リンク」からもアクセスできます。

Web 単位認定試験（在学生用）
ここをクリックする

○Web 受験が困難な方は、申請をすれば、学習センターで受験することができます。

- ・ご自宅等にインターネット環境がない、またはパソコンの操作が困難等の事情があり、Web 受験が困難な方は、所定の期間内に申請を行うことで、学習センターで受験することができます。

●申請方法 **「学習センター受験申請書」**（印刷教材に同封・印刷教材の発送がない場合「番組ガイド」等に同封）にて郵送で申請してください。

●申請期間 **2022 年 10 月 1 日（土）～2022 年 11 月 24 日（木）《必着》**

申請宛先 〒261-8586 千葉県美浜区若葉 2-11
放送大学 学務部学生課 単位認定試験係 行

- ・学習センターで受験する場合、**「授業科目案内」及びシステム WAKABA に記載の試験日・時限に受験いただく必要があります。**
- ・学習センターの受入可能人数を超える数の申請があった場合、個別に学習センター受験日時の調整をお願いすることがあります。
- ・学習センターのパソコンで受験していただきます。学習センターで受験する場合でも、原則として「試験問題の閲覧」と「択一式の解答」は、学習センターのパソコンによりご自身で行っていただきます。（「記述式の解答」のみ、解答用紙への記入により行っていただきます。）
- ・郵送受験方式の科目は学習センターでの試験を実施しません。

○操作体験会にご参加ください。

- ・**Web 単位認定試験体験版の操作体験を自宅で行うのが困難な方には、学習センターで操作体験会を開催します。**

詳細については、「学習センター受験申請書」の提出をしていただいた方に対し、随時ご案内をお送りします。

鳥取学習センターでの開催予定

12 月 4 日（日）14:00～16:00

12 月 11 日（日）14:00～16:00

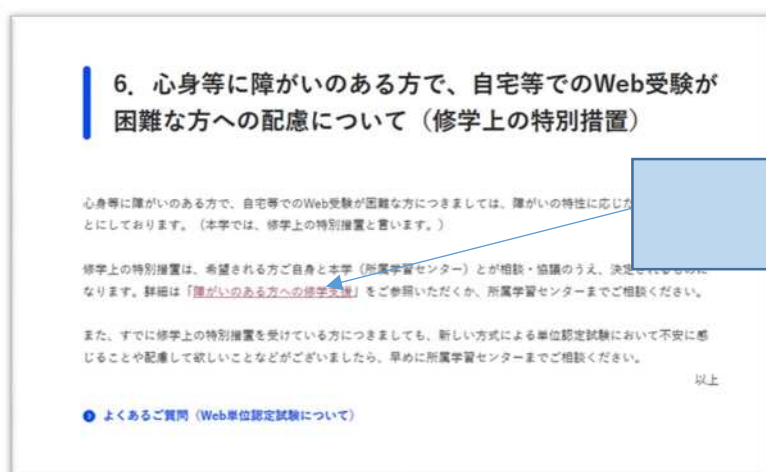
12 月 22 日（木）14:00～16:00

1 月 6 日（金）10:00～12:00

- ・パソコン操作が不安な方にもご参加いただけます。事前にご連絡をお願いします。

○心身等に障害のある方で、自宅等でのWeb 受験が困難な方への配慮について（修学上の特別措置）

- ・放送大学では、障がいのある方で学習に支障をきたす恐れがある場合、障がいの特性に応じた「修学上の特別措置」により修学支援を行っています。（<https://www.ouj.ac.jp>）2022 年度単位認定試験についてのご案内（更新）→2022 年度第 2 学期単位認定試験についてのお知らせ「2022 年度第 2 学期単位認定試験について」



「障がいのある方への修学支援」
ここをクリックする

○障がい（肢体、視覚、聴覚、言語など）のある方への修学支援について

Web 単位認定試験以外で、特別措置を希望される方は、大学ウェブサイト

（<https://www.ouj.ac.jp/reasons-to-choose-us/accessibility/>）をご覧くださいとともに、学習センター事務室にご相談ください。※詳細は「学生の葉」（教養学部）P28 をご覧ください。

公開講演会のご報告

放送大学鳥取学習センター公開講演会（8月24日、9月4日）を実施しました。

8月24日（水）、放送大学鳥取学習センターは公開講演会を新しく境港市にオープンした「みなとテラス」内で開催しました。コロナ禍の平日でしたが、17名の参加がありました。

はじめに、放送大学鳥取学習センター田中久隆所長から、同建物内にリニューアルした境港市民図書館と放送大学鳥取学習センターが連携して共催に至ったとの挨拶があり、引き続き、講師の渡邊文雄先生及び放送大学の紹介がありました。

当 学習センターの客員教員で講師の渡邊文雄先生からは、「鳥取県の海の幸を学ぶ」と題し、境港市から要望のあった「海の美味しさ発見調査」により、鳥取県のブランド「とろはた」が誕生した成功例の話がありました。ハタハタ以外にも、県内漁獲量の多いバイ貝やゲンゲ類などの未利用魚種の利用方法や試食会では美味しいと評価されながら商品化されない生マグロの内臓の再利用など紹介されました。さらに、ご自身の専門のビタミンB₁₂の話も交えて、最後に「日本海は、美味しい魚の宝箱！」と締めくくりました。講演会終了後には、海藻にビタミンB₁₂が含まれるか、など専門的な質問もあり、活発な質疑応答の時間となりました。



講演中の渡邊文雄先生



講演会場の様子

9月4日（日）、放送大学鳥取学習センターは公開講演会「ウイルス感染症をめぐって」を開催しました。このコロナウイルスに関連した講演会は令和2年度及び令和3年度に計画しましたが、いずれも新型コロナウイルス感染拡大のため中止となり、やっと3年目に無事開催できました。コロナ新規感染者数が減らない中、感染対策を十分にとった上で、13名の参加者がありました。

はじめに、放送大学鳥取学習センター田中久隆所長から開催に至った経緯を含めて挨拶があり、それぞれの講演の前に、講師の大槻公一先生、能勢隆之先生の紹介がありました。

大 槻公一先生からは、「過去に実施した鶏コロナウイルス研究からコロナ禍の行先を考察」と題し、ご自身が研究されてきた内容を紹介されました。

コロナウイルスはもともと動物感染が先で、人類への感染はかなり後の話と説明され、受講者に興味を抱かせ、さらにご自身が40年前にコロナウイルスが変異することを発見されるなど、研究されてきた経緯や実験の内容を分かりやすく説明されました。



講演中の大槻公一先生

能 勢隆之先生からは、「感染症対策と社会経済」と題して、新型コロナウイルス感染症が発生して、これまで政府がとってきたその対策のどこに問題があったのか、また社会経済にどう影響したのか、ユーモアを交えながら説明されました。



講演中の能勢隆之先生



質 疑応答では、多くの質問がでるなど賑やかな講演会となりました。

鳥取学習センターの学生サークルをご案内します。

サークル活動の実施に関しましては、日程変更がある場合など鳥取学習センターウェブサイト等でお知らせします。ご不明な点は、お電話等で確認をお願いいたします。

書に親しむ会



心を落ち着けて「書」に向かうひとときを過ごしてみませんか。

鳥取学習センターに学ぶ学生のサークル活動の一環として、初めて筆をもたれる方から経験者まで、共に書に親しむことを通じ、相互の親睦と交流を図ることを目的に開催します。お気軽にご参加ください。

日 程 10/11(火)、11/8(火)、12/13(火)

時 間 13:00～15:00

場 所 鳥取学習センター



和風サークル「さつき」



「着物」をより身近に楽しむ「和風サークル『さつき』」です。

毎月1回程度活動しています。

着物や和装に興味のある方のご参加をお待ちしています。
季節ごとに様々なイベントも計画しています。見学大歓迎です♪
着物や道具をお持ちでない方もお気軽にご参加ください。

日 程 10/16(日)、11/20(日)、12/18(日)

時 間 13:00～15:00

集合場所 鳥取学習センター

持ち物 着物、着付けの道具等

申 込 学習センターまでお申し込みください。

一緒に着物を
楽しみましょう



ノルディック・ウォーク連盟 公認指導員・山本さんの 10分間ストレッチ体操



毎月1回開催しております「ノルディック 10分間体操」につきましては、従来皆様のご参加をいただき健康増進等にお役立ていただいているものと感謝しております。

現在講師のご都合により、しばらく開催を見合わせております。再開の日程が決まりましたら、鳥取学習センターウェブサイト、掲示板等で皆様にお知らせいたしますので、しばらくの間ご猶予いただきますようお願いいたします。



2022年度 第2学期 教養学部 ★教務スケジュール表★

10月



テキストが届きます

11月



授業を視聴・学習します

12月



通信指導を
本部へ郵送します

1月



単位認定試験を
受験します

3月



試験に合格すると
単位を修得できます！



放送授業

10/1 放送授業期間 1/13 冬期学習期間 3/31

通信指導提出期間

郵便 11/15~11/29

WEB 11/8~11/29

通信指導を
提出・合格しないと
単位認定試験を
受験できません。



1月上旬

通信指導
添削結果と
受験票が届きます

1/17~1/25
単位認定試験期間



単位

やったね！



オンライン授業

10/5 オンライン授業 2/28



がんばるぞ〜！

全ての学習をオンライン上で行います。
インターネットで講義視聴、小テストやディスカッション、
レポート等の課題を提出して学びを進めます。提出期限は
科目ごとに決められています。成績評価は、これらの提出
等、学習状況で判断しますので、通信指導及び単位認定試
験は行いません(一部科目を除く)。
印刷教材はありません。その科目の授業内容をまとめた「講
義ノート」、学びの参考となる「資料」はダウンロードする
ことができます。

2月下旬
成績通知

放送授業、オンライン
科目と面接授業の科目
登録申請手続きです

次学期に履修する
科目登録申請

■申請先：本部

郵便 2/13~2/27

WEB 2/13~2/28

WEB を利用した科
目登録は、放送大学学
生専用のサイト「シス
テム WAKABA」から
申請してね。



面接授業

10/15 面接授業 1/29

(教養学部のみ)

追加登録申請

■申請先：開設センター

10/20 受付開始

受付締切：各授業の1週間前
(一部授業をのぞく)

面接授業の追加登録は、授業
を開設するセンターの窓口
で、授業料を添えてお申し込
みください。
※センターによってお申し込
み方法が異なります。予めご
確認ください！！

仲間と会えるのも
楽しみだよ！



学生募集



お友達を
紹介してね

インターネットからも
出願できるよ！

2023年度4月 教養学部・大学院入学生

11/26 出願受付 2/28 3/15

10月

11月

12月

1月

2月

3月

今後のスケジュール

10 月			11 月			12 月		
1	土		1	火	④ 2022年度卒業研究報告書提出締切 関先生オープンセミナー	1	木	
2	日	浦木先生ゼミ	2	水	小出先生オープンセミナー	2	金	
3	月	閉所日	3	木	閉所日 文化の日	3	土	面接授業 菅原先生オープンセミナー
4	火		4	金		4	日	面接授業 Web単位認定試験操作体験会
5	水		5	土	面接授業 アベ先生オープンセミナー	5	月	閉所日
6	木		6	日	面接授業	6	火	
7	金	⑤ 単位認定試験課題提出締切	7	月	閉所日	7	水	
8	土		8	火	通信指導提出開始 (Web~11/29) 書に親しむ 数学ゼミ	8	木	
9	日	2022年度 第1学期学位記授与式 2022年度 第2学期入学者の集い	9	水	長谷川先生オープンセミナー	9	金	
10	月	閉所日 スポーツの日	10	木		10	土	面接授業
11	火	書に親しむ	11	金		11	日	面接授業 Web単位認定試験操作体験会
12	水	長谷川先生オープンセミナー	12	土	面接授業	12	月	閉所日
13	木		13	日	面接授業 浦木先生オープンセミナー	13	火	数学ゼミ 書に親しむ
14	金		14	月	閉所日	14	水	
15	土	④ 面接授業空席発表 面接授業	15	火	通信指導提出開始 (郵便~11/29) 大学本部必需	15	木	
16	日	面接授業 和風サークル『さつき』	16	水		16	金	
17	月	閉所日	17	木	渡邊先生オープンセミナー	17	土	面接授業 アベ先生オープンセミナー
18	火	関先生オープンセミナー	18	金		18	日	面接授業 和風サークル『さつき』
19	水		19	土	面接授業	19	月	閉所日
20	木	④ 第2学期面接授業科目追加登録受付 渡邊先生オープンセミナー	20	日	面接授業 和風サークル『さつき』	20	火	
21	金		21	月	閉所日	21	水	小出先生オープンセミナー
22	土	面接授業	22	火	数学ゼミ	22	木	Web単位認定試験操作体験会
23	日	面接授業	23	水	閉所日 勤労感謝の日	23	金	
24	月	閉所日	24	木		24	土	面接授業
25	火	御船先生オープンセミナー 数学ゼミ	25	金		25	日	面接授業 浦木先生ゼミ
26	水		26	土	面接授業 2023年4月入学 学生募集 (1回目)	26	月	閉所日
27	木		27	日	面接授業	27	火	臨時閉所日
28	金		28	月	閉所日	28	水	臨時閉所日
29	土	面接授業	29	火	通信指導提出締切 (郵送・Web)	29	木	閉所日
30	日	面接授業 池田先生オープンセミナー	30	水		30	金	閉所日
31	月	閉所日				31	土	閉所日

④…教養学部

⑤…大学院修士課程

⑥…大学院博士課程

⑦…学校図書館司書教諭講習

鳥取学習センターの開所時間

期 間	曜 日	開所時間
通 常 期	火～日	9:30～18:00
単位認定試験期間	火～日	9:00～19:00
毎週月曜・祝日・年末年始他	閉 所 日	

※単位認定試験期間中は、入所制限並びに開所時間に変更になります。
ご注意ください。

ぶりずむ 第187号 令和4年10月発行
編集・発行 放送大学 鳥取学習センター



〒680-0845鳥取市富安2-138-4
鳥取市役所駅南庁舎5階
TEL 0857(37)2351
FAX 0857(37)2352
E-mail newtottori@ouj.ac.jp
web <https://www.sc.ouj.ac.jp/center/tottori>